Class 学習トレーニング活用計画記入シート

2 February

2024

目的

- 1月模試の結果で明らかになった自分の苦手分野を克服する
- 今年度受験したベネッセの各種テストを横断して、自分が本当に
 苦手な分野を解消して次の学年に進級する

⇒この時期は、生徒それぞれの苦手分野は異なるため、課題配信よりも **自主学習による学習での活用**をおすすめします。 ※教科ごとの課題が明確な場合には、「単元から探す」より先生か

ら課題配信もいただくとより効果的です。

活用の流れ

- ・ 1月模試の帳票返却のタイミング
- 1月模試の事後学習として苦手分野の単元を自主学習で行う
- 「ベネッセテストまとめ」を選択し、今年度のアセスメント を横断して苦手克服
- スタディーサポート1回の事前学習として、出題範囲の問題を 自分で学習

■事前に確認■

この自主学習には、<u>「模試データ連携」が事前に必要です</u>。 未連携の場合は、必ず連携作業をお願いします。

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	± Sat
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11 建国記念の日	12 振替休日	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23 天皇誕生日	24
25	26	27	28	29	1	2

3 March

2024

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	± Sat
25	26	27	28	29	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20 春分の日	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	1	2	3	4	5	6

Closs 学習トレーニング活用計画記入シート



2 February

2024

目的

- 1月模試の結果で明らかになった自分の苦手分野を克服する
- 今年度受験したベネッセの各種テストを横断して、自分が本当に
 苦手な分野を解消して次の学年に進級する

⇒この時期は、生徒それぞれの苦手分野は異なるため、課題配信よりも **自主学習による学習での活用**をおすすめします。 ※教科ごとの課題が明確な場合には、「単元から探す」より先生か

ら課題配信もいただくとより効果的です。

活用の流れ

- ・ 1月模試の帳票返却のタイミング
- 1月模試の事後学習として苦手分野の単元を自主学習で行う
- 「ベネッセテストまとめ」を選択し、今年度のアセスメント を横断して苦手克服
- スタディーサポート1回の事前学習として、出題範囲の問題を 自分で学習

■あわせて先生におすすめ■

・入試期間で学校が休みの期間にも、便利に使えます。

・2年生は、「大学入学共通テスト模試2月」の事後学習においても、1月模試同様に行うことが可能です。



3 March

2024



「ベネッセテストまとめ」でできること



Step2 演習で、定着度UP

過去受験済のベネッセテストの結果をまとめて確認することができるため、 単元ごとに自分の「ずっと苦手」や「ずっと得意」などの状況を把握し、 優先順位をつけて学習を進められます。



Classi 学習トレーニング活用計画記入シート

【生徒起点「自主学習」】先生の確認画面

生徒の自主学習取り組み状況

「どの期間に、どの生徒が、どれくらい問題演習に取り組んだのか」が分かるので、

意欲的に取り組めている生徒、まだ着手できていない生徒を確認できます。

上→ 課題を送る

設置を見る

自主学習 取り組み状況

対象学年		対象クラス	取り約	目み回数の集計期	間			
高校/2年生	•	英語	- 2023	3/12/13		ъб 2023 /	12/19	t s
適用								
				検索した結界	長がダウン	ロードされま	ಕ. С	SVダウンロ
学年組番号 へ		名前	直近取り組み日時	検索した結界 総取り組み回数	^{長がダウン} 英語	ロードされま 数学	す。 国語	SVダウンロ 情報

CSVダウンロード

「CSVダウンロード」からは、 「(生徒の設定している)目標GTZ」「総取り組み問題数(問)」 「総正解数(問)」の確認も可能です。



目標学力を設定しよう!



2	学習トレーニング	×
	学習トレーニング トップ	
課題学	·習	
課題 ^{先生か}	ら配信された課題に取り組む	>
自主学	·習 ① 位	<u> しい</u>
ベネ テスト の結果	y セテスト の出題範囲の単元について、目標やベネッセテスト に応じた難易度の問題に取り組む	>
ドリ 学習ト を参考	▶ レーニング上の全ての単元について、設定した目標 にした難易度の問題に取り組む	>
設定		
目標(_{教科ご}	STZ設定 との目標を設定する	>

2		
3	学習トレーニング	×
│目標	GTZ設定	
		<u>とは?</u>
学習	トレーニング	
英語	必須	
AE	公立大・中堅私立大学合格レベル	•
数学	必須	
B	公立大・中堅私立大学挑戦レベル	-
国語	必須	
BE	公立大・中堅私立大学挑戦レベル	•
理科		
BE	公立大・中堅私立大学挑戦レベル	•
地理歷	歷史	
B	公立大・中堅私立大学挑戦レベル	•

※初めて学トレアイコンを押した人 は、②を飛ばして、目標設定画面が 表示されます。

 1.ホーム画面 – [学習トレーニング] をタップ
 は、(

 2.設定 - [目標GTZ設定] をタップ
 表示:

 3.各教科の目標学力を設定 – [学習トレーニング] をタップ



4.2 の画面で [ベネッセテスト] をタップ 5.対象のテストを選択し、教科・解きたい中単元をタップ 6. [対象] マークの付いた難易度をタップ 7.解きたい小単元をタップ

操作方法



解答しよう!



8.問題を解く - [答え合わせ] をタップ



「ベネッセテストまとめ」でできること

「すべての受験済みベネッセテスト」では、過去受験済のベネッセテストの結果を<u>まとめて確認</u>することができます。単元ごとに自分の<u>「ずっと苦手」や「ずっと得意」</u>を把握し、優先順位をつけて学習を進められます。

